

1 主要経済指標

(佐賀県)

(佐賀県)

年月	推計人口 [各年10月1日 現在、各月1 日現在](1)	個人消費		住宅建設 新設住宅 着工戸数	公共工事 前払保証 請負金額	鉱工業 生産指数 (総合) (4)	消費 電力量 (5)	賃金・雇用			企業倒産(8)		消費者物価 指数 (佐賀市) (9)	日本銀行券(10)		県内銀行(11)		年月	
		百貨店・ スーパー 販売額(2)	乗用車新車 登録台数 (3)					賃金指数 (給与支給総額) (6)	所定外労 働時間数 (6)	有効求 人倍率 (7)	件数	金額		発行高	還収高	手形 交換高	預金残高 [各年・月末]		貸出残高 [各年・月末]
基準・単位	人	百万円	台	戸	百万円	H27年=100	10万KWH	H27年=100	時間	倍	件	百万円	R2年=100	億円	億円	百万円	億円	億円	基準・単位
平成30年	819 110	○61 807	15 561	5 574	100 880	104.9	73 132	106.4	14.5	1.32	34	4 863	r99.5	2 421	266	255 540	24 785	13 367	平成30年
令和元	814 211	○59 957	15 842	5 673	114 720	101.7	70 325	100.3	13.0	1.26	31	1 770	r99.8	2 874	252	247 378	25 767	13 344	令和元
2	812 013	○61 490	14 066	4 409	141 906	93.9	48 231	97.2	10.1	1.07	42	5 944	r100.0	3 351	196	235 989	28 378	14 050	2
令和 2年 4月	809 720	4 286	794	253	28 037	96.2	3 455	84.1	10.2	1.13	2	40	r100.1	340	10	19 269	26 845	13 313	令和 2年 4月
5	810 431	4 679	739	370	16 630	90.2	3 283	81.6	8.3	1.09	3	169	r100.1	410	14	16 260	27 726	13 586	5
6	809 964	5 213	987	379	15 574	89.9	3 568	140.1	8.9	1.04	4	127	r99.8	171	6	27 735	27 789	13 741	6
7	809 486	5 442	1 184	358	11 142	89.3	3 953	108.0	9.9	1.05	4	98	r100.0	360	18	18 718	27 712	13 913	7
8	809 248	5 437	946	422	14 003	91.0	4 791	86.1	8.9	1.05	3	90	r100.4	223	13	20 758	27 881	13 963	8
9	809 102	4 800	1 455	357	10 820	88.8	3 760	83.0	10.1	1.04	4	1518	r99.9	206	21	18 252	27 673	13 944	9
10	812 013	5 043	1 208	534	8 704	94.8	3 392	83.8	10.1	1.04	7	1 076	r99.9	297	15	12 466	27 842	13 991	10
11	811 767	5 453	1 167	323	8 061	95.3	3 753	90.7	11.3	1.05	1	198	r99.7	173	10	20 955	27 888	13 976	11
12	811 587	6 610	1 135	381	9 118	90.8	5 063	159.0	11.4	1.06	3	83	r99.6	614	24	18 402	28 378	14 050	12
令和 3年 1月	811 266	5 042	1 257	362	4 839	98.5	5 174	79.9	9.7	1.07	4	207	r100.1	108	21	16 613	28 366	14 097	令和 3年 1月
2	810 904	4 516	1 350	290	5 088	95.2	4 212	79.2	9.1	1.10	2	25	r99.8	222	26	16 431	28 438	14 164	2
3	810 395	4 969	1 844	440	9 884	91.0	3 827	83.4	9.6	1.11	1	10	r99.8	227	18	23 436	29 683	14 020	3
4	807 933	4 779	958	504	25 880	94.9	3 618	82.2	11.3	1.16	4	686	r98.7	397	15	19 513	29 330	13 912	4
5	808 123	4 966	897	344	12 719	92.6	3 809	80.8	9.3	1.18	1	10	r98.9	186	27	18 348	29 705	14 049	5
6	807 871	5 075	994	393	14 769	96.2	3 826	127.3	10.4	1.19	1	241	r98.9	355	20	21 294	29 429	14 041	6
7	807 323	5 367	1 152	530	9 891	96.0	4 594	108.4	10.8	1.26	2	216	99.2	377	23	13 137	29 379	14 103	7
8	806 992	5 070	1 074	427	12 710	94.8	4 479	84.2	10.3	1.25	1	60	99.2	302	17	22 167	29 190	14 116	8
9	806 684	4 544	922	413	11 376	86.5	3 863	81.6	9.7	1.29	-	-	99.8	248	28	16 353	28 851	14 048	9
10	806 292	...	819	408	17 279	...	...	...	...	...	3	118	99.6	316	20	11 710	29 249	14 087	10
11	806 017	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	11
前月比(%)	( 275)	10.4	11.2	1.2	51.9	8.8	13.8	3.1	5.9	(0.04)	全増	全増	0.2	27.4	26.3	28.4	1.4	0.3	前月比(%)
前年同月比(%)	( 5 750)	5.3	32.2	23.6	98.5	2.7	2.7	1.7	4.0	(0.25)	57.1	89.0	0.3	6.4	37.8	6.1	5.1	0.7	前年同月比(%)
資料 出所	県統計分析 課「佐賀県推 計人口」	九州経済 産業局	佐賀 運輸支局	国土交通省 「建設統計 月報」	西日本建設 業保証(株)	県統計分析 課「佐賀県鉱 工業指数」	九州電力 送配電株式 会社	県統計分析課 「毎月勤労統計調査」	佐賀労働局	東京商工リサーチ	県統計分析課 「消費者 物価指数」	日本銀行佐賀事務所	佐賀県銀行協会	資料 出所					

(注) 印は年度値。前月比、前年同月比の( )は増減差。pは速報値、rは確報値または改定値。

(1)令和2年国勢調査速報値(令和2年10月1日現在)を基礎とし、以降の動態の数値を加減して算出したもの。

前月比及び前年度比は単位未満を四捨五入して求めたものであり、実際の値と一致しない場合がある。

(2)従業員50人以上、売場面積1500㎡以上の百貨店、スーパーの販売額の合計。

(3)普通車+小型四輪(軽自動車を含まない。)

(4)季節調整済値。ただし、年計は原指数。前年同月比は原指数と比較したものである。

令和元年7月公表分より平成27年を基準とした指数としている。

それに伴い、過去の数値も遡及計算されたものを掲載している。

(5)消費電力量については、九州電力(株)の数値のみである。また、令和2年4月分より原子力発電供給量が公表されなくなったため、利用には注意されたい。

(6)事業所規模30人以上。平成29年1月公表分から、平成27年を基準とした指数としている。

(7)新規卒者を除きパートを含む。年初めに季節調整計算が行われ、令和2年12月までは、改定値となっている。

前月比及び前年同月比は差(ポイント)を表す。年度分は原数値。

(8)負債総額1,000万円以上。

(9)令和3年7月公表分より令和2年を基準とした指数としている。

(10)平成27年7月掲載分から、日本銀行佐賀事務所「佐賀県内銀行受払高時系列データ」による。

(11)旧相互銀行を含む。

( 全 国 )

( 全 国 )

年 月	推計人口 [各年10月1日 現在、各月1 日現在](1)	個人消費		住宅建設	設備投資	公共工事	鉱工業	賃金・雇用		企業倒産(7)		貿易(通関)(8)		外貨 準備高	物価指数		マネーストック	手形 交換高	国内銀行	年 月	
		百貨店・ スーパー 販売額(2)	家計消費 支出 (3)	新設住宅 着工戸数	機械受注額 [船舶・電力 を除く民需]	公共工事 前払保証 請負金額	生産指数 (総合) (4)	賃金指数 (給与支給総額) (5)	有 効 求人倍率 (6)	件 数	金 額	輸 出	輸 入		国内企業 物 価 (9)	消 費 者 物 価 (10)	(M <sub>2</sub> ) 月中平均残高 (11)		百億円		百億円
基準・単位	万人	百億円	円	千戸	億円	億円	H27年=100	H27年=100	倍	件	億円	億円	億円	百万米ドル	H27=100	R2=100	百億円	百億円	百億円	基準・単位	
平成30年	12 644	1 960	287 315	942	105 091	140 680	104.2	102.5	1.61	8 235	14 855	814 788	827 033	1 291 813	101.3	r99.5	100 246	26 128	51 548	平成30年	
令和元	12 617	1 940	293 379	905	104 323	150 255	101.1	102.1	1.60	8 383	14 232	769 317	785 995	1 366 177	101.5	r100.0	102 620	18 398	52 466	令和元	
2	12 571	1 951	277 926	815	95 570	153 658	90.6	100.9	1.18	7 779	12 200	684 005	678 371	1 368 465	100.3	r100.0	109 263	13 425	55 444	2	
令和 2年 4月	12 593	135	267 922	69	7 328	23 054	86.3	87.1	1.30	743	1 450	52 047	61 417	1 368 567	99.5	r100.2	106 303	1 130	54 013	令和 2年 4月	
5	12 590	145	252 017	64	6 384	13 291	77.2	85.2	1.18	314	813	41 856	50 423	1 378 239	99.0	r100.1	108 130	1 083	54 997	5	
6	12 586	168	273 699	71	7 820	16 386	81.0	140.3	1.12	780	1 288	48 603	51 513	1 383 164	99.6	r99.9	110 368	1 228	55 413	6	
7	12 584	169	266 897	70	6 911	15 432	86.6	116.9	1.09	789	1 008	53 680	53 828	1 402 475	100.2	r100.0	111 031	1 013	55 408	7	
8	12 581	169	276 360	69	6 265	13 009	88.3	86.6	1.05	667	724	52 331	50 051	1 398 516	100.4	r100.1	111 684	948	55 380	8	
9	12 575	157	269 863	70	9 160	14 932	91.6	85.4	r1.04	565	707	60 538	53 864	1 389 779	100.1	r99.9	112 199	1 043	55 332	9	
10	12 571	163	283 508	71	7 499	13 426	93.5	85.7	1.04	624	783	65 657	57 075	1 384 372	99.9	r99.8	112 329	788	55 265	10	
11	12 567	168	278 718	71	7 229	8 814	94.2	88.9	1.06	569	1 021	61 136	57 578	1 384 615	99.8	r99.5	113 063	1 066	55 480	11	
12	12 565	210	315 007	66	9 392	7 345	94.0	173.6	1.05	553	1 385	67 067	59 620	1 394 680	100.3	r99.3	113 600	1 055	55 444	12	
令和 3年 1月	12 563	163	267 760	58	6 772	6 328	96.9	86.1	1.10	474	814	57 796	61 067	1 392 058	100.8	r99.8	114 005	965	55 475	令和 3年 1月	
2	12 555	150	252 451	61	6 822	6 485	95.6	84.2	1.09	446	675	60 382	58 265	1 379 412	101.3	r99.8	113 851	864	55 647	2	
3	12 548	167	309 800	72	13 287	15 156	97.2	89.7	1.10	634	1 415	73 783	67 204	1 368 465	102.3	r99.9	114 367	1 482	55 812	3	
4	12 542	155	301 043	75	7 804	20 940	100.0	88.3	1.09	477	841	71 805	69 318	1 378 467	103.2	r99.1	116 181	989	55 700	4	
5	12 534	154	281 063	70	7 162	14 133	93.5	86.8	1.09	472	1 687	62 599	64 533	1 387 508	104.0	r99.4	116 757	1 066	55 597	5	
6	r12 529	164	260 285	76	9 271	16 508	99.6	140.4	1.13	541	686	72 220	68 431	1 376 478	104.6	r99.5	116 912	1 025	55 525	6	
7	12 536	171	267 710	77	7 675	13 898	98.1	117.6	1.15	476	715	73 560	69 202	1 386 504	105.8	r99.7	116 903	862	55 557	7	
8	12 530	161	266 638	74	7 331	11 575	r94.6	87.1	1.14	466	910	66 051	72 482	1 424 284	106.1	99.7	r116 887	1 053	55 495	8	
9	12 521	156	265 306	73	10 301	12 682	p89.5	85.6	1.16	505	909	68 410	r74 706	1 409 309	r106.5	100.1	r116 918	1 197	...	9	
10	12 512	...	...	78	...	10 767	...	...	...	525	985	71 840	p72 525	1 404 520	p107.8	99.9	117 072	...	...	10	
11	p12 507	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	11
前月比(%)	( 5)	3.2	0.5	6.6	40.5	15.1	5.4	1.7	(0.02)	4.0	8.4	5.0	2.9	0.3	1.2	0.2	0.1	13.7	0.1	前月比(%)	
前年同月比(%)	( 60)	0.7	1.7	10.4	12.5	19.8	2.3	0.2	(0.12)	15.9	25.7	9.4	26.7	1.5	8.0	0.1	4.2	26.3	0.2	前年同月比(%)	
資 料	総務省 「人口推計」	経済産業省 「商業動態 統計」	総務省 「家計調査 報告」	国土交通省 「建設統計 月報」	内閣府 「機械受注統 計調査報告」	西日本建設業 保証(株)	経済産業省 「鉱工業生産・出 荷・在庫指数」	厚生労働省 「毎月勤労 統計調査」	厚生労働省 「一般職業 紹介状況」	東京商工リサーチ	財務省 「貿易統計」	財務省	日本銀行 「金融経済 統計」	総務省 「消費者物価 指数月報」	日本銀行 「金融経済 統計」	佐賀県銀行 協会	日本銀行 「金融経済 統計」	...	...	...	資 料

(注) 印は年度値。前月比、前年同月比の( )は増減差。pは速報値、rは確報値または改定値。

(1)各月の推計人口は、平成27年国勢調査を基準として算出したもの。

(2)従業員50人以上、売場面積1500㎡以上の百貨店、スーパーの販売額の合計。

(3)二人以上の世帯1世帯の1か月当たり消費支出。

(4)各年の指数は原指数。各月の指数は季節調整済指数。前年同月比は原指数を比較し、前月比は季節調整済指数を比較したものである。(10)令和3年7月公表分より令和2年を基準とした指数としている。

平成30年12月公表分より、H27年基準の指数を適用。それに伴い、過去の数値も遡及計算されたものを掲載している。

(5)東京都の「500人以上規模の事業所」について、厚生労働省が再集計した値(再集計値)を掲載している。

厚生労働省が公表する平成29年1月分の確報から、事業規模別の区分が「30人以上」から「5人以上」に変更になったことを受けて同様の変更を行った。

(6)新規学卒者を除きパートを含む。年初めに季節調整計算が行われ、令和2年12月までは、改定値となっている。前月比及び前年同月比は差(ポイント)を表す。年度分は原数値。

(7)負債総額1,000万円以上。

(8)令和2年計及び令和2年12月分までの月計は確定値。月額は遡及訂正されることがある。

(9)平成29年2月10日公表分より平成27年基準指数を適用。それに伴い、過去の数値も遡及計算されたものを掲載している。

(10)令和3年7月公表分より令和2年を基準とした指数としている。

(11)原則として前年分の確報データがそろった時点で、定例の季節調整替えが行われている。各年の数値は年平均の値。